

岩船米生育速報(7月25日現在)

村上農業普及指導センター

生育概況

葉色：並～やや濃い(基肥一発肥料は濃い)

- 葉色は、1回目の穂肥施用が遅め控えめの傾向であったため、前回調査時よりやや淡くなっている。基肥一発肥料を施用したほ場でも葉色が濃く維持されている。
- 各地で葉もちの発生が確認されている。またカメムシ注意報が発表されている。

当面の管理のポイント

- 草丈がやや長く、下位節間が伸長しているが、22日の梅雨明け以降の好天により、倒伏の危険性はやや低くなっている。
- 出穂期及び登熟期間の葉色低下による品質低下(基部未熟粒の増加)を防止するため、穂肥2回目は必ず施用(チッソ成分1.0~1.5kg/10a)して後期栄養を確保する。
- 基肥一発肥料を使用している場合であっても、葉色が低下している場合は出穂10日前頃に追肥を行う。
- 今後は飽水管理を徹底し、田面を乾かさないようにする。
- 病害虫防除は効果の高い共同防除・一斉防除を行い、被害の発生を未然に防ぐ。

【コシヒカリ】

調査場所	田植日	葉色(SPAD値)		前回・前々回調査との差		調査ほ場の 予想出穂期
		本年	指標差	7月20日	7月11日	
山北 (大毎)	5/8	34.8	2.3	-1.6	-0.8	8月8日
朝日 (川端)	5/12	31.7	-1.3	-0.6	-2.8	8月8日
村上 (鑄物師)	5/19	40.7	8.2	-0.3	-0.2	8月9日
神林 (牛屋)	5/10	31.1	-1.9	-0.7	-2.2	8月7日
荒川 (名割)	5/8	35.0	1.7	-3.0	-5.6	8月13日
関川 (下関)	5/10	37.2	3.2	-4.4	-5.5	8月13日
平均	5/11	34.2	1.0	-1.7	-3.1	8月9日

○平均は6地点の、水稻作付面積に応じた加重平均

日本一を目指して、岩船米コシヒカリ 1等級比率 95%を達成しよう!

問い合わせ先:村上農業普及指導センター

TEL : 0254-52-7930 E-mail : ngt111240@pref.niigata.lg.jp

次回は8月1日
発行予定です。